



教員対象 —生命科学への誘い—

血液細胞の分離と観察～フローサイトメトリーを用いて～

体の中を流れる血液の中には、白血球・赤血球・血小板などの細胞成分が存在し、白血球はさらに好中球・単球・リンパ球などに分類されます。これらすべての血液細胞は、骨髄中にある造血幹細胞を起源として産生されています。造血幹細胞は生涯にわたって生体に必要な血液細胞を適切に供給することで、生命を支えます。

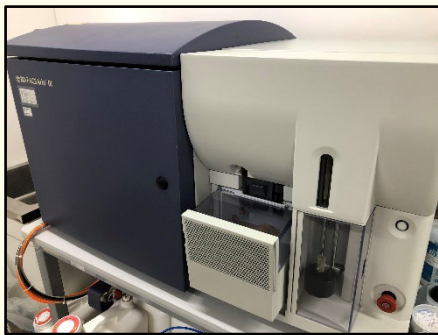
骨髄には、上記以外にも、分化の中間段階の細胞など、様々な細胞が存在しているため、そのままでは特定の細胞の状態を観察することは困難です。そこで、目的の細胞に特異的に発現している分子に対する抗体を用いて標識することで、他の細胞と区別したり、分離したりすることが可能となっています。本実習では、フローサイトメトリーという方法を用いて、骨髄の中から特定の細胞を同定・分離し、染色をしたうえで観察します。血液や免疫に関する最新の研究手法に触れて知識を深め、授業に役立てていただくことを目標にしています。

- 日時：2022年8月21日（日）
10時～16時
- 場所：東京薬科大学生命科学部
東京都八王子市堀之内1432-1
研究4号館・実習室2
- 申込方法：東京薬科大学HPより申し込んでください
<https://www.toyaku.ac.jp/lifescience/visitor/teacher-lifescience/index.html>

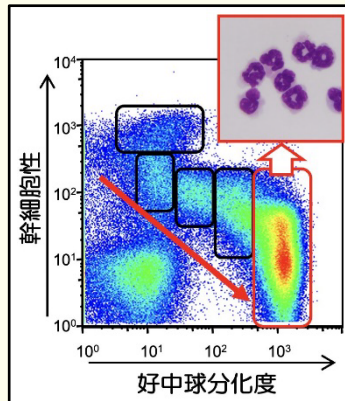


締切：2022年7月25日(月)
先着順 約12名
定員に達した場合はHPでお知らせします。

問合せ先：
東京薬科大学 生命科学事務課
Tel: 042-676-8763
Email: seijimu@toyaku.ac.jp



今回の実習で用いる
フローサイトメトリー装置



フローサイトメーターによる好中球
産生過程の観察と分離した好中球の写真

*新型コロナウイルスの感染状況により中止する場合があります。
開催の詳細はホームページからご確認ください。